■ 子ども議員11人がまちづくりを考える「とわだ子ども議会」

昨年12月25日、市役所の市議会議場で「とわだ子ど も議会」が開催されました。

これは、子どもたちが議会を模擬体験することで、 議会や市役所の仕組みを学び、質問を通して市につい て考え、郷土を愛する心を育むことを目的に、平成25 年から行っているものです。

本年度は市内の小学6年生11人が子ども議員として、 議長の田中日葵さん(三本木小)と副議長の荒尾洸太 くん(北園小)による議事進行の下、市政に対する質 問を行いました。

子ども議員は緊張しながらも、堂々とした態度で議 会に臨み、「十和田市を良くしたい。こんなまちにし たい」という思いのこもった質問をしていました。

質問に対し、小山田久市長が丁寧に答えると、子ど も議員は市の取り組みや考え方を学ぼうと熱心に耳を 傾けていました。

今号では、子ども議会で提案された質問と答弁の内 容のほか、事前に行われた勉強会やリハーサルの様子 も紹介します。

★子ども議員は勉強会やリハーサルを行い「とわだ子ども議会」本番に臨みました

子ども議員による勉強会

11月14日、市民図書館で「とわだ子ども議 会 勉強会」が行われました。

勉強会では市役所の組織と仕事や市議会と 議員の役割、「十和田市をもっとよくするた め」の質問書の書き方などを学びました。



「どんな十和田市 にしたいか」を考 え、質問書を作り



ストレッチでリラックス



質問書の書き方を学びました

とわだ子ども議会リハーサル

とわだ子ども議会前日に行われたリハーサルで は、壇上での質問の仕方や議場への入場から退場 までの動きなど、議会当日の流れを一通り行いま

質問するときの姿勢や声の出し方、お辞儀の仕 方など子ども議員は、本番に向け一生懸命に練習 を重ねていました。



壇上での質問の 仕方を練習しま した





壇上の机を自分に合った高さに調節 お辞儀をして議場に入場

子ども議員は「十和田市をこんなまちにしたい」と考え質問しました



みんなが楽しくスポーツや 勉強ができるまち

質問) 集められた税金でス ポーツや学習に利用できる施 設を増やしてほしい。

答弁) 税金などを活用して整 備した公共施設が市内には数多 くあります。それら施設をス ポーツや学習に利用してほしい。



芸術文化にあふれ、誰もが 幸せに暮らせるまち

質問) アートに触れ合いながら 子どもが楽しめ、子どもを預か る場所・施設を作ってはどうか。 答弁)場所・施設を今すぐ作 ることは難しいが、子どもた ちがアートに触れ合い楽しめ る企画を考えていく。



商店街が元気な十和田市 質問) 活気があり楽しい商店

街にするため、インターネッ トを使って商店街にお店を開 きたい人を募集してはどうか。 答弁) インターネットを使っ た方法も取り入れながら活気 ある商店街となるよう取り組 んでいく。



みんなが十和田市をもっと 好きになり暮らしやすいまち

質問)みんながけががなく、 安心して暮らすことができる よう、段差のない歩きやすい 道路にしてほしい。

答弁)一度に整備することは 難しいため、利用者の多い箇 所から計画的に実施していく。



みんなが安心して暮らせる十和田市 質問) 一人一人の防災意識を 高めるため、防災バッグの配 布や地域ごとに防災訓練を 行ってはどうか。

答弁) 総合防災訓練の実施、 自主防災組織の育成に取り組み、 防災意識の向上や地域の防災活 動が充実するよう努めていく。



安全に暮らせる十和田市

質問)街灯の設置について市民 にアンケートをとり、要望が多 い道に街灯を設置してはどうか。 答弁) 町内会などから街灯設 置の要望を聞き、年間20基程 度設置している。今後も要望 を聞きながら、適切な場所に 設置していく。



どんな人でも仲良く、 く暮らせるまち

質問)年齢に関係なく、触れ合 い、語り合える場として、スケ ボーパークを整備してはどうか。 答弁)新たに整備することは 難しいが、いろいろな人と触 れ合える場として既存の公共 施設を活用してほしい。



十和田市のみんなが楽しく暮 らせる、美しい環境のまち

質問)環境を守る責任感を高め るため、ごみ拾い月間を定め、官 庁街通りをごみ拾いしてはどうか。 答弁) 誰もがポイ捨てをしない。 させない環境づくりが必要。まず は広報などで市民に呼び掛け、環 境保全の意識向上を図っていく。



便利で安全な、みんなが暮 らしやすいまち

質問)市役所と病院が連携し 病院の待ち時間がスマート フォンで分かるようにしては どうか。

答弁)今すぐには実現が難し いが、便利で安全なまちづく りのため参考にしたい。



十和田市が安全で楽しくて 明るく暮らせる魅力あるまち

質問) 子どもも大人も健康的 で元気に過ごせるよう、屋内 の複合スポーツ施設を官庁街 通りの近くに作ってはどうか。 答弁)施設を整備することは 難しいが、市内のスポーツ施 設の利活用を進めていく。



十和田市のみんなが健康に 暮らせるまち

質問)健康的な体を作るため、 地元野菜を使った食事を提供す る市営の食堂を建ててはどうか。 答弁)食堂を建てることは難し いが、バランスの良い食事の紹 介や地元産食材を食べてもらえ るよう積極的に取り組んでいく。



子ども議会を終えた 感想を一言

子ども議会に参加で きて楽しかったです。 議長を経験するなど、 とても貴重な体験がで きました。



少し緊張したけれど 最後まではっきりと質 問ができたので良かっ たです。とても良い思 い出になりました。



(荒尾 洸太くん)

▲ 子ども議会終了後、小山田市長、西村雅博副市長と当選証書を手に記念撮影